



#### ■表紙の説明

「おるか おるか ここに来て障子を開けえ」と大きな声で、毎年大晦日の夜、子どものいる家々を訪れる「甑島のトシドン」は、鹿児島県薩摩川内市下甑島の伝統行事で、昭和52年に国の重要無形民俗文化財に指定され、平成21年9月には国連教育科学文化機関(ユネスコ)の無形文化遺産に追加登録されました。

トシドンの行事がいつ頃どのようにして行われるようになったのか、その起源についての詳細な記録はありませんが、古くから下甑の各地域で受け継がれてきました。現在、手打港・手打麓・手打本町・片野浦・瀬々野浦・青瀬に保存会があります。

トシドンは天上界にいて、子供達のことを見守りながら、大晦日になると「首切れ馬」に乗って、従者を従えて子供のいる家々を訪れ、その年の子供の素行や行儀に対し、悪戯をしないよういましめたり、さとしたりします。

最後に、来る年を良い子であるよう約束を交わし大きな餅を与えます。この餅は年餅や年霊(トシダマ)と呼ばれ、トシドンにもらうことで無事に年を一つとることができると言われていました。

トシドンは子供達の健やかな成長と幸福を願う「年神様」であり、しつけや情操教育にも役立っていると言われています。

## 第1次薩摩川内市総合計画

### 基本構想(一部変更)・下期基本計画

平成22年3月発行

編集・発行

薩摩川内市 企画政策部 企画政策課  
〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号  
TEL 0996-23-5111  
FAX 0996-20-5570  
<http://www.city.satsumasendai.lg.jp>  
E-mail [seisaku@city.satsumasendai.lg.jp](mailto:seisaku@city.satsumasendai.lg.jp)